

平成28年度事業報告

第1 犯罪の予防及び防犯思想の普及啓発に関する総合防犯事業の推進

安全で安心な社会の実現に資するために、「自分の身は自分で守る」、「自分たちの街は自分たちで守る」という自主防犯意識を地域社会に根付かせ、地域防犯力を強化するために、各種総合防犯事業を推進した。

1 犯罪の予防、広報・啓発

(1) 各季地域安全運動の推進

ア 春の地域安全運動（4月中旬～5月上旬）

各地区において、新学期や桜祭り等の各地区の行事等を勘案して10日間の運動期間を設定し、少年非行防止や各種犯罪被害防止等の活動重点に沿った青パト出発式、自転車防犯診断、防犯パトロール等を展開した。

イ 明るいやまがた夏の安全県民運動（7月19日～8月18日）

山形県、県・市町村教育委員会、山形県警察本部、市町村、交通安全関係団体及び当連合会の共催で、7月19日に出発式を実施するとともに、各地区において、出発式や青パトによる巡回活動、少年非行や各種事故の防止活動、防犯診断による犯罪被害防止活動等を県民総ぐるみの運動として展開した。

ウ 全国地域安全運動（10月11日～10月20日）

山形県警察本部、公益財団法人山形県暴力追放運動推進センターと共催で、特殊詐欺被害防止、子どもと女性の犯罪被害防止、住宅対象侵入犯罪・車上ねらい等の被害防止等を運動重点に、各市町村長へのメッセージの伝達、各地区における市民大会の開催、防犯パトロール、防犯ポスター展示などの幅広い防犯活動を展開した。

エ 年末地域安全運動（12月1日～12月31日）

年末における子ども・女性の各種犯罪被害防止や特殊詐欺被害防止等を図るため、12月20日に山形県警察本部と協働による歳末合同パトロール・青パト出発式を実施したほか、各地区において、合同研修会の開催、防犯パトロール、街頭での広報活動等を展開した。

(2) 広報・啓発活動の推進

各種犯罪被害を防止するために、各種広報媒体を活用した広報・啓発活動を幅広く行った。

ア ラジオ等活用の広報・啓発

① 各季地域安全運動とリンクして、みんなで「声掛け・鍵掛け・心掛け」の防犯サウンドロゴ入りラジオスポット広報用CM（20秒）を年間4期間にわたり合計97回放送して、広報・啓発活動を行った。

② 振り込め詐欺撲滅キャンペーンとして、テレビスポット広報用CM（15秒）を年間2期間にわたり合計25回放映し、広報・啓発活動を行った。

イ 機関誌「防犯やまがた」等の発行・配付

① 地域安全運動に連動させ、機関誌「防犯やまがた」（第9号、第10号）を発行し、各地区、各市町村を通じて県内全世帯に回覧した。

また、「県防連だより」（第4号、第5号、第6号、第7号、第8号）を発行して、当連合会の防犯対策事業の概要等の紹介などを行った。

② 当連合会ホームページを活用し、総会資料等の情報公開、活動状況紹介

等の情報発信活動を積極的に行った。

- ③ 全国防犯協会連合会機関誌「安心な街に」（月刊誌）を各地区防犯協会等に毎月配付し、全国の活動事例などを紹介した。

ウ ポスター、リーフレット、チラシ等の作成及び配付

No.	資 料 名	部 数
1	全国地域安全運動用チラシ	6,500枚
2	全国地域安全運動用ポスター	1,500枚
3	防犯広報用ポスター(防犯広報作品コンクール最優秀作)	2,000枚
4	タイアップ防犯ポスター「モンスターハンターシリーズ」	720枚
5	防犯カレンダー	210部
6	子供犯罪被害防止冊子「みんなの防犯ブック」	5,100部
7	詐欺被害防止ハンドブック	3,300部
8	青パト活動マニュアル(映像版)	215枚

エ 報道機関・市町村広報紙(誌)などを活用した広報

- ① 新聞の主な防犯特集記事等

- ・ 明るいやまがた夏の安全県民運動(7月18日・山形新聞)
- ・ 青色回転灯贈呈式(9月29日、11月1日・山形新聞)
- ・ 防犯ベスト製作(10月27日・山形新聞)
- ・ 年末防犯紙上座談会(11月30日・山形新聞)
- ・ 県民の警察官(2月2日・産経新聞)

- ② ラジオの防犯特集番組等

「地域で守ろう子供たちの防犯対策」に出演広報(5月12日～4日間・エフエム山形)

- ③ その他

各季地域安全運動時等における当連合会や各地区防犯協会の防犯活動状況については、報道機関及び各自治体の広報紙(誌)、地域ミニコミ紙等を活用して随時広報した。

(3) 防犯ボランティアへの活動支援

ア 車載用着脱式青色回転灯の支援

8月から11月までの間、寒河江、東根、大石田、最上、鶴岡、高島、米沢、川西の8地区防犯協会に、全国防犯協会連合会からの助成と合わせ、着脱式青色回転灯(計35基)と「地域安全パトロール中」のマグネット表示板(計70枚)をセットで支援した。

イ 防犯ボランティア保険の斡旋・一部助成

4月から9月までの間、3,620名の防犯協会員等の防犯ボランティアに対して、団体総合補償保険の保険料の一部(1人当たり50円)を助成した。(平成28年度中の団体総合補償保険の適用者は1名)

ウ 視聴覚教材の整備・貸出し

- ① 地区防犯協会等6カ所(上山、寒河江、新庄、鶴岡、長井、米沢)、関係機関・団体(置賜教育事務所)に防犯用DVDを16回貸出した。
- ② 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業により受領した安

全点検マップ作成ツールを貸出し用として整備するとともに、地区防犯協会等に紹介した。

③ 防犯用DVD

「スマホの安全な使い方教室」(1巻)

「巧妙化する詐欺手口に備える」(1巻)

の計2巻を貸出し用として、購入し、整備した。

(4) 表彰の実施

ア 県防犯功労者(団体)表彰

① 5月24日開催の定時総会において、

- ・ 名誉会長感謝状 1団体
- ・ 会長感謝状 2名
- ・ 防犯功労者 25名
- ・ 優良防犯団体 5団体

を表彰した。(受賞者(団体)は平成28年度定時総会会議資料に掲載)

② 8月12日、現職理事の死去に伴い、会長感謝状を授与した。

イ 東北防犯協会連絡協議会防犯功労者(団体)表彰受賞

7月26日開催の東北防犯協会連絡協議会総会において、防犯功労者7名、防犯功労団体2団体が東北防犯協会連絡協議会会長、東北管区警察局長の連名表彰を受賞した。

【受賞者】(敬称略)

① 防犯功労者

森川 清志(天童)、板垣 秀麿(村山)、齊藤 正勝(金山)
長南 忠(庄内)、佐藤 正幸(酒田)、太田 治紀(鶴岡)
佐藤 清雄(高島)

② 防犯功労団体

金山交番地域安全連絡協議会(代表 大場 征志)
鶴岡警察署公園交番管内地域防犯連絡員協議会(代表 長南 成)

ウ 全国防犯協会連合会防犯功労者(団体)表彰受賞

9月29日開催の全国地域安全運動中央大会において、防犯栄誉金章1名、防犯栄誉銀章2名、防犯栄誉銅章6名、防犯功労団体1団体が受賞した。

【受賞者】(敬称略)

① 防犯栄誉金章 金山 文三(山形)

② 防犯栄誉銀章 大東 了一(山形)、福山 唯志(酒田)

③ 防犯栄誉銅章 荒井 和夫(山形)、村山 善昭(天童)
加藤 征太郎(新庄)、齋藤 伸二(酒田)
松浦 昇(鶴岡)、若月 洋(米沢)

④ 防犯功労団体 泉みまもり隊(代表 杉山 武)(酒田)

(5) 市町村防犯事務担当者研修会の開催

11月26日、山形県自治会館において、県内各市町村防犯事務担当者を対象に、
渡部 浩司 山形県警察本部生活安全部生活安全企画課調査官

演題「最近の犯罪情勢について」

井上 喜男 山形県防犯設備協会事務局長

演題「各種防犯設備の最新情報について」

による犯罪被害状況や犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりに向けた被害防止対策、東京オリンピック等に向けた各種防犯設備等の現状などについて

て研修したほか、

金 義信 東北福祉大学特任準教授

演題「広げよう地域力を活かした防犯活動の輪」

による地域見守り活動等を通じた犯罪が起こりにくいまちづくり等についての特別講演等による研修を行った。

(6) 暴力排除及び薬物乱用防止活動

ア 各種暴力排除運動等への協力

- ① 山形県覚せい剤追放協議会総会（6月8日）出席
- ② 山形県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（6月20日～7月19日）協賛
- ③ 麻薬・覚醒剤乱用防止運動（10月1日～11月30日）協力
- ④ 山形県暴力追放県民大会（11月7日）参加
- ⑤ 麻薬・覚醒剤乱用防止運動県民大会（11月17日）参加

等、山形県警察本部、公益財団法人山形県暴力追放運動推進センター、山形県覚せい剤追放協議会等の関係機関・団体と連携を図り、暴力排除活動・薬物乱用防止キャンペーン等の各種活動に年間を通じて協力した。

イ 広報・啓発

風俗営業管理者講習等において、暴力排除に関する講話や資料による広報・啓発活動を行った。

2 青少年の非行防止、健全育成

(1) 「第55回山形県少年の主張大会」の開催と記録集の発行

9月25日、山形ビッグウイングにおいて、山形県青少年育成県民会議、株式会社山形新聞、山形放送株式会社と共催し、県内各地区の代表者15名による「第55回山形県少年の主張大会」を開催し、優秀者について表彰した。

また、県大会出場者や全国大会優秀者の発表論旨を記録集にして、各学校や関係者に配付したほか、大会の様相等については、10月2日の山形新聞紙上に掲載されるとともに、10月9日のYBCラジオで放送された。

【入賞者】（敬称略）

- 最優秀 1名 「『伝える』ことで、つながる心」
南陽市立沖郷中学校 3年 青野 瑞希
- 優秀 2名 「『あたり前』の幸せに感謝して」
南陽市立宮内中学校 3年 上浦 望
「黄色い喜び」
白鷹町立白鷹中学校 3年 今野 璃夏子
- 優良 2名 「愛のかたち」
真室川町立真室川中学校 3年 五十嵐 愛
「自分の声で」
上山市立南中学校 3年 井上 彩音

(2) 「第28回防犯広報作品コンクール」の実施

山形県青少年育成県民会議、株式会社山形新聞、山形放送株式会社と共催により、9月28日、山形県警察本部において、県内各地区防犯協会から推薦された小・中・高校生の防犯ポスター83点、防犯標語108点について審査会を行った「第28回防犯広報作品コンクール」を実施して、

- ・ 防犯ポスター 最優秀作品計3点のほか、14点の優秀作品
- ・ 防犯標語 最優秀作品計3点のほか、16点の優秀作品

の作成者を表彰し、最優秀作品で防犯ポスターを作成し、配付した。

※ 応募総数 防犯ポスター 2,157点 防犯標語 5,797点

【防犯ポスター受賞者】(敬称略)

○ 小学生の部

最優秀 寒河江市立寒河江小学校6年 京谷 光留
(テーマ 地域防犯)

※ 他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

○ 中学生の部

最優秀 天童市立第四中学校1年 渡部 かすみ
(テーマ いじめ防止)

※ 他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

○ 高校生の部

最優秀 山形県立庄内総合高等学校1年 長谷川 玲奈
(テーマ 万引き防止)

※ 他の受賞作品 優秀2点、優良2点

【防犯標語受賞者】(敬称略)

○ 小学生の部

最優秀 酒田市立泉小学校3年 山木 羽夢
「やってダメ!! 悪い心に 勝つ勇氣」

※ 他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

○ 中学生の部

最優秀 上山市立北中学校2年 中井 咲良
「気づいてよ あの子がだしてる SOS」

※ 他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作2点

○ 高校生の部

最優秀 米沢中央高等学校2年 菊地 真咲
「後悔と 依存が残る 薬物乱用」

※ 他の受賞作品 優秀2点、優良2点、佳作1点

(3) 健全育成少年柔道・剣道大会の後援

ア 第38回山形県道場少年剣道大会(5月29日開催)後援及び当連合会会長杯(優勝カップ)と会長賞(メダル・トロフィー)の授与

イ 第16回山形県少年健全育成柔道大会(6月12日開催)後援及び学年別、体重別の優勝者8名と成績優秀者に会長賞(メダル)の授与

ウ 第6回山形県少年少女剣道個人錬成大会(11月27日開催)後援

エ 第55回遊佐町剣道大会(1月29日開催)後援

オ 第35回山形県少年柔道大会(2月26日開催)後援及び当連合会会長杯(優勝・準優勝カップ)と会長賞(メダル)の授与

(4) その他

各種の少年健全育成事業に協賛した。

「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動(H28.4.1~1年間)協賛

「大人が変われば子どもも変わる」県民運動(H28.4.1~1年間)共催

「子どもの『いのち』を守る強化月間」(6月)協力

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)協賛

「子ども・若者育成支援強調月間」(11月)協力

「春のあんしんネット・新学期一斉行動」(2月~5月)協力

3 自転車防犯登録

(1) 自転車防犯登録カードの入力

登録店（自転車販売店）から送付された防犯登録カードを集約し、記載内容を点検して、新規防犯登録データ約36,000件等の電算入力を行った。

(2) 自転車防犯登録の広報・啓発活動

「防犯やまがた」や「ホームページ」、山形県自転車防犯登録協会通常総会（2月21日）に出席するなどして、自転車の盗難防止、自転車防犯登録の実施等について広報・啓発活動を行った。

第2 善良な風俗環境等に関する事業の推進

1 風俗営業所管理者講習の実施

山形県公安委員会の指定に基づく山形県風俗環境浄化協会として、県内の風俗営業管理者203名を対象に、6月から11月までの間、県内9会場において9回の定期講習を行った。

2 風俗営業所の構造・設備等調査の実施

風俗営業の許可及び変更承認についての申請がなされた26営業所の構造・設備等における法令で規定する技術上の基準への適合性等の調査を行った。

3 その他

ネット化やデジタル化が進む社会に向けた犯罪防止のための防犯用DVD等を貸出すなどして、風俗環境の浄化に役立てたほか、山形県主催の「青少年のための環境づくり懇談会」（12月9日）に出席し、風俗環境の浄化に向けた啓発活動を推進した。

第3 遊技業の健全化事業及び防犯資機材の斡旋事業の推進

1 遊技業の健全化

(1) パチンコ店に対する立入調査の実施

山形県遊技業協同組合や山形県遊技業防犯協力会と協働して、県内のパチンコ店及びパチスロ店101営業所に対して不正防止対策に向けた立入調査を実施して、不正防止や健全営業を指導した。

(2) 広報・啓発活動

立入調査や風俗営業管理者講習等を通じて、不正防止に関する広報・啓発を行った。

(3) その他

全日本遊技業協同組合連合会不正防止対策本部主催による不正防止対策専従検査員等研修会（3月28日）に、検査技術の習得のため職員を派遣した。

2 防犯資機材の斡旋

防犯ボランティア活動で使用する着脱式青色回転灯、防犯ブザー、防犯帽子、防犯腕章、防犯手帳等の防犯資機材の紹介、斡旋を行ったほか、当連合会独自の防犯ベストを新規製作し、年間を通して、斡旋・販売を行った。

第4 その他

1 会議、研修会等の開催、出席

各種会議や研修会等を通じ、情報交換、交流促進を図った。

(1) 県防犯協会連合会の会議

- ア 年度当初の理事会 (4月26日)
- イ 定時総会 (5月24日)
- ウ 理事会 (11月11日)
- エ 年度末理事会 (3月24日)

(2) 全国防犯協会連合会・東北防犯協会連絡協議会等の会議等

ア 全国防犯協会連合会

- ① 次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム事業(6月9日～10日)
- ② 全国地域安全運動中央大会 (9月29日)
- ③ 全国青パトフォーラム (10月1日)
- ④ 都道府県専務理事・事務局長会議兼風俗環境浄化事業運営管理者研修会 (11月4日)

イ 東北防犯協会連絡協議会

- ① 北海道・東北ブロック防犯ボランティアフォーラム (7月9日)
- ② 東北防犯協会連絡協議会総会 (7月26日)

ウ その他の会議

山形県電気活用協議会幹事会 (5月9日) 及び総会 (6月13日)

山形県青少年育成県民会議理事会 (5月17日) 及び総会 (5月31日)

第66回社会を明るくする運動山形県推進委員会 (5月19日)

山形県鉄道防犯連絡協議会連合会総会 (6月3日)

明るいやまがた夏の安全県民運動推進会議 (6月7日)

山形県遊技業協同組合総会 (6月21日) 及び新年祝賀会 (1月31日)

山形県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議

(第1回7月13日、第2回2月16日)

山形新聞社主催「県民の警察官」選考委員会 (9月29日) 及び表彰式

(11月2日)

山形県金融機関防犯対策協議会総会 (10月11日)

産経新聞社主催「県民の警察官」選考委員会 (11月17日)

2 関連事業への参加・協力

ロックの日広報 (6月9日)

特殊詐欺被害防止県民会議 (8月2日)

青パトフォーラム (11月8日)

犯罪被害者支援県民のつどい2016 (11月24日)

等、関係機関・団体が行う事業等で、当連合会の目的を達成するために必要な事業について、積極的に参加・協力した。

3 その他

(1) 組織基盤の強化

ア 姿の見える活動の推進

ホームページや各市町村とのメール通信網を活用し、情報公開や情報発信活動を積極的に行った。

イ 各地区防犯協会等との関係強化

各地区防犯協会事務局等への訪問活動のほか、「防犯だより」や「おつかれさまです！」等で活動事例を紹介するなどして、関係強化を図った。

ウ 賛助会員の拡大等による財政基盤の確立

年間を通じて、賛助会員の拡大活動を積極的に行い、法人会員1会員が加入したが、4個人会員が退会するなどした。

(2) 公益法人に係る年次報告等

ア 公益社団法人認定等に関する法律第22条第1項の規定による平成27年度の事業報告。(6月)

イ 山形県公益認定等審議会の立入検査を受検。(6月)

ウ 公益社団法人認定等に関する法律第22条第1項の規定による平成28年度事業計画等の報告。(3月)

(3) 装備資機材の整備

ア 老朽化した会計用パーソナルコンピュータ1台及び会計用ソフトを減価償却積立金で購入して、整備を図った。(8月)

イ 更新時期を迎えた車両(防犯広報用自動車)1台を減価償却積立金で購入して、整備を図った。(2月)

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付屬明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、事業報告書の付屬明細書は作成しない。

平成29年5月24日

公益社団法人山形県防犯協会連合会